

2024 年度
ニチキッズせいせい桜ヶ丘駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年3月5日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、全職員で活動内容を考え、質の高い保育を目指した。 子ども一人ひとりの気持ちに寄り添う、丁寧な保育の実践を心掛けた。
子どもの発達援助	子どもの発達段階に合わせた援助ができるよう、全職員が共通の認識をもって必要に応じた支援を行っていった。今後もより一層職員間の連携を図り、専門的知識を発達援助に活かしていきたい。
保護者に対する支援	連絡帳は子どもの様子が思い浮かぶよう表現を工夫しながら記載した。 ホームページや動画配信により保育の日常の様子を細目に発信し、園の取り組みを知ってもらう機会をつくった。 送迎時には保護者に寄り添いながら丁寧に対応することで信頼関係の構築に努め、子どもの成長を保護者と共に喜びあう気持ちを共有していった。
保育を支える組織的基盤	職員会議では積極的な意見交換を行い、全職員が共通の認識を持って業務を進めていった。また、外部研修等に参加で自己研鑽の機会を持ち、研修で学んだ知識を全職員に共有することで新しい取り組みを保育に取り入れ、保育の質向上を目指した。

総評
子ども一人ひとりの発達をとらえてニチキッズの保育理念や保育方針に基づいた保育計画を立て、子ども主体の保育を考え取り組んでいった。食育や季節の行事、日常の保育も子どもたちの興味や関心を大切にしながら、新しい内容も取り入れていった。在園児の保護者に対しては、親子行事や懇談会、保育参加等で園での子どもたちの様子を知っていただいたり、子育ての悩みを共有したりする機会をつくることできた。次年度は地域に向けての子育て支援も積極的に行っていきたい。